指定管理者候補者の選定結果について

中央区健康福祉課所管の新潟市老人憩の家なぎさ荘について、令和6年7月10日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	新潟市老人憩の家なぎさ荘	区分	公募
所在地	新潟市中央区水道町1丁目5337番地27		
施設の概要	新潟市老人憩の家なぎさ荘は、高齢者の健康を保持し、その福祉の増進を図るために設置された施設である。施設には、大広間や浴室等が設置されており、地域における高齢者の教養の向上、レクリエーション等自主的な活動の場となっている。		
指定管理者申請者 評価会議	委員 高橋 直人 (中央区社会福祉協議会 事務局長) 委員 高橋 浩 (公認会計士) 委員 中村 健 (国立大学法人新潟大学歯学部口腔生命福祉学科 准教授) 委員 森田 真人 (新潟市地域包括支援センター宮浦・東新潟 センター長) 委員 米倉 正樹 (中央区自治協議会 第2部会 部会長)		
指定管理者 (候補者)	団体名 ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟 代表者 代表理事 武田 貞彦 住 所 新潟市中央区美咲町1丁目8番15号ホポロ美咲町3階		
指定期間 (予定)	令和7年4月1日～令和12年3月31日		
選定理由	<p>選定にあたっては、2団体から応募があり、評価会議において、応募者から提出を受けた事業計画書等について、施設の平等利用が確保されること、施設の効用が最大限に発揮され管理経費の縮減が図られること、事業計画に沿った管理を安定して行う能力があることを選定基準に評価を行った。その後、評価会議における各委員からの意見と評価結果を参考に総合的に検討した結果、以下の理由により上記の候補者が最適であると判断し選定した。</p> <p>候補者は、小規模多機能型居宅介護事業所を中心とした介護福祉施設などを運営する団体であり、専門性を生かした事業実施が可能であることが評価された。</p> <p>また、当該団体の「地域共生社会づくり」という理念のもと、障がい者就労支援事業（就労継続支援B型、有償ボランティア雇用）や、障がい福祉施設で製作された製品の販売を実施するなどの事業計画も評価された。</p> <p>なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は、別表のとおりである。</p>		
現在の指定管理 状況との 主な変更点	地域共生社会づくりの推進のため、障がい者就労支援事業（就労継続支援B型、有償ボランティア雇用）や、障がい福祉施設で製作された製品の販売を実施		
スケジュール	第1回評価会議 7月4日 ※仕様書・選定基準・目標管理型評価項目の決定 募集要項等配布 7月10日～ 施設見学会 8月1日 質問受付 8月1日～7日 応募受付 8月1日～23日 第2回評価会議 9月30日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。		
所管部署 (問い合わせ先)	中央区 健康福祉課 地域福祉・高齢介護グループ TEL：025-223-7221（直通） E-mail：kenko.c@city.niigata.lg.jp		

別表（評価結果）

	選定基準・評価項目	配点	候補者	次点	
評価表 による 評価	施設の平等利用の 確保	経営理念・経営方針	5点	4.6	4.2
		施設の管理方法	10点	8.6	7.6
	施設の効用を最大 限に発揮し、管理経 費の縮減が図られ る	新潟市の施策に対する理解	5点	4.0	3.8
		予算の範囲内での適正な執行	5点	3.8	3.8
		稼働率アップへの取組み	5点	3.8	4.2
		事業計画の具体性・実現性	5点	4.0	3.8
		苦情や要望への対応	5点	3.8	3.6
		管理経費削減の具体的な取組み	5点	3.4	3.4
		自主事業の提案内容	5点	3.6	4.0
	事業計画に沿った 管理を安定して行 う能力	従事者の雇用・労働条件	7点	5.2	4.8
		賃金水準スライドの反映方法	3点	2.6	2.4
		人材育成・業務改善の取組み	5点	4.0	3.8
		安全確保・災害時の対応	5点	3.6	3.6
		環境保護の取組み	5点	3.4	3.6
		社会貢献活動の取組み	5点	4.2	3.0
		ワーク・ライフ・バランス等を推 進する取組み	5点	3.4	3.0
		個人情報保護の取組み・関係法 令の遵守	5点	4.0	3.6
		地域経済振興及び雇用確保の取 組み	10点	7.0	5.4
		合 計	100点	77.0	71.6
評価表 以外の 評価	市内中小企業者等への加点	—	—	5.0	
	合 計	—	77.0	76.6	

※点数は、評価会議の委員5名の平均